

広域シルバー まつもと

第123号

令和8年7月15日号

(公社)松本地域シルバー人材センター

会報編集委員会

松本市宮渕本村1番10号

TEL 39-6680 FAX 39-7788

URL: <https://matsumoto-sjc.jp/>

E-mail: matumoto@sjc.ne.jp



シルバーりんご園に乗用草刈り機を導入

令和8年度～10年度 全国統一安全就業スローガン

声掛けは 仲間を守る いのち綱

令和8年度定時総会開催

令和8年5月28日
於・松本市音楽文化ホール



青木理事長あいさつ

◆シルバー事業の分岐点

令和8年度の定時総会にあたり、ご挨拶を申し上げます。

昨年度はシルバー人材センターの運営に大きな影響を与えることが予想されていたインボイス制度について順次、包括契約に移行することにより、概ねその影響からまぬがれることができました。

しかし、収支決算の数字上では事業規模・実績は大きく減少することとなり、ある意味ではシルバー事業の一つの分岐点の年でもありました。

◆事故件数は大幅に減少

また、一昨年度は、刈り払い作業の飛び石事故が大幅に増え、保険契約が継続できない事態となりましたが、昨年度は事故が大幅に減少しました。これも安全対策に取り組んでいただいた、会員・役員の皆さんのご尽力の賜物です。しかしながら、全国的に、会員の傷害事故も含め比較的高い水準で事故件数は推移しており、より一層

安全に注意をしながら就業をしていただきますようお願いいたします。

◆会員減少に歯止めを

さて、最近の全国的な傾向で会員の減少が続くとともに、就業実績もなかなか伸びていかないという傾向が顕著になっています。

この最大の原因は、70歳までの継続雇用が努力義務とされた制度によるものです。会員の年齢の上昇により、職種によっては後継者不足や就業依頼に応じられないケースも増えてきている状況です。

全国シルバー人材センター事業協会でも危機感を持ち、会員増の運動に取り組んでいます。特に最近では、単に就業ということだけではなく、会員の交流促進や生きがいづくりの場所ということにも目が向けられるようになっていきます。

◆シルバー理念の再確認を

シルバーの発足時の理念は、定年を迎えた方が雇用によらず、生きがいと健康を得ると同時に、地域社会づくりに貢献するというものです。この理念はいまでも十分生きていると私は考えています。

最近の少子高齢化に伴う労働力不足のなかで、シルバーの会員の存在は貴重であり、地域社会の活力維持に役立っています。

また、会員個人にとっても、社会参加の促進、健康の維持、経済的な安定を図る観点から非常に有用です。

シルバーの会員は健康寿命が長い傾向があるとも言われています。最近の言葉でいえば、フレイル予防にも大きな効果があります。

会員の皆さんは、会員であることを誇りとし、一年でも長く活躍いただきますようお願いいたします。

第3号議案

役員(理事)の補充改選

外部理事(松本市・山形村)の退任に伴い、新たに理事2名が選任されました。

(松本市)
高木 寿郎 理事
(山形村)
宮越 麻由 理事



会員業績功労表彰 受賞の喜び



平瀬 元男さん（岡田）

共に受賞された皆様、おめでとうございます。私が代表で一言は如何かと思いますがそれも又、一興。シルバーの仲間に加えていただき毎日楽しく過ごさせてもらい感謝、感謝です。

これからも、バラのように健やかで佳麗な方々と共に朗春を謳歌したいと思います。

役員功労表彰（敬称略）
村山 康文 竹内 保子
古畑 隆雄 宮坂 啓子

会員業績功労表彰（敬称略）
市原富美敏 室賀 政喜
小出 忠雄 和田 達人
東山 厚生 百瀬こず江
平瀬 元男 久保井義春
堀内 誠治 羽田 茂
吉澤 寛 鷺沢 克彦

古澤 正春 中嶋 鶴世
小山 明朗 宮澤 博男
野原 弘一 田村 岩夫
花村 博幸 杉浦 正和
玉井 正隆 新田 利子
赤羽 充 多田 佳子
大谷 良美 深沢 沖充
宮崎 猛 稲田 好男
倉沢 猛 古畑 喜子
三浦 広司 古本よし子

表彰おめでとう
ございます

定時総会において、役員として2期4年以上にわたり、センター事業の運営にご尽力され退任された4名の方、就業実績の他、奉仕活動、地区懇談会にも積極的に参加されるなど、会員としてセンター事業の発展に寄与し、その業績が顕著な方32名の方々が表彰されました。



表彰式に出席された皆さん

ふれあい広場～山菜まつり～開催

6月6日（土）センター駐車場

恒例のふれあい広場が開催されました。シルバーファームで育てた新玉ねぎや大根、出店した会員さんの畑で育った新鮮野菜、奈川から調達したわらびなど格安で販売。今年も大盛況でした！！



わらびや淡竹、新玉ねぎなど新鮮野菜にお客さんで大賑わい



刃物研ぎコーナー



山菜汁のふるまい

令和7年度事業実績

1. 会員登録数

◆会員数 1,438 人 前年比▲54 人

2. 就業実績

◆契約金額 8 億 3,072 万円

前年比 +66 万円 +0.1%

◆契約件数 4,197 件

前年比 ▲376 件 ▲8.2%

◆就業延人員 144,255 人日

前年比 ▲8,412 人 ▲5.5%

令和7年度収支決算

●経常収益計

3 億 9,053 万 1,474 円

●経常費用計

3 億 9,226 万 2,891 円

●当期経常増減額

▲173 万 1,417 円

令和7年度は包括的契約に移行した業務配分金がセンターを経由せず、直接会員に支払われたため、決算規模は7億9千万円台から3億9千万円台に半減しました。

また、消費税負担が前年比で 670 万円ほど増えたこと、人件費や諸物価高騰の影響で5年ぶりの赤字決算となりました。

特集 ■ 安全・適正就業の推進

安全委員会では、会員の皆さんが健康で安心して就業できるよう、安全意識の徹底と事故防止の安全対策に全力で取り組んでいます。

昨年度は特に賠償事故の削減に



安全委員長
水橋 文雄

事故ゼロを目指して

7月は「安全・適正就業」強化月間

令和8～10年度 全国統一安全就業スローガンが決定しました

最優秀賞

「声掛けは 仲間を守る いのち綱」

埼玉県 鳩山町シルバー人材センター会員応募作品

佳作

「これくらい 思う過信が 事故のもと」

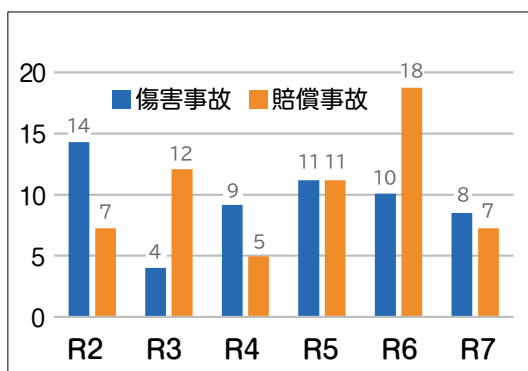
福井県 南越前町シルバー人材センター会員応募作品

佳作

「慣れるほど 初心にかえり 基本から」

鳥取県 鳥取市シルバー人材センター会員応募作品

<事故発生件数の推移>



徹底して取り組み、左のグラフのとおり、飛び石などによる損害賠償事故は減少に転じました。

一方で、就業中の墜落・転落や転倒事故は依然として多数発生しており、重篤事故も発生しています。

また、今後、日増しに暑さが厳しくなるなか、熱中症にも十分注意が必要です。

安全かつ適正な就業のためには、常日頃からの意識と対策がとることも重要になります。

安全委員会では、引き続き事故ゼロを目指して、さまざまな取り組みを推進してまいりますので、会員の皆さんのご協力をお願いいたします。

事故防止のために



○作業全般

- ・危険予知を常に心がける
- ・体調管理に気を使い、体調不良の時は無理に作業をしない
- ・複数人での作業（事故の重大化を防ぐため）
- ・就業途上における交通事故防止

○除草・剪定等の作業

- ・作業場所の安全の確認（危険な場所では作業をしない）
- ・作業に適した保護具を正しく着用する
- ・除草は高刈りを徹底
- ・民家や車の近くでは、必ず防護ネットを使用
- ・飛び石防止機器の使用
- ・ナイロンコードは使用禁止
- ・5m以上の高木は剪定しない
- ・梯子、脚立は安定した場所に設置してヘルメット、安全帯を使用

熱中症を防ごう

これから夏本番を迎えます。いつでも、どこでも、誰でも、条件次第でかかりやすいのが熱中症です。きちんと予防対策をして暑い

<令和7年度に発生した事故の概要>（前年比13件の減）

種類	主な事故の内容	件数
負傷(傷害)	・電動剪定バサミで親指第一関節下を切創 ・段差を踏み外し足を骨折 ・三脚から落下し、右大腿部を打撲 ・トラック荷台から降車時に転倒、臀部を強打して骨折 ・カート回収作業中、車と接触し転倒、後頭部を打撲	8件（2件減）
物損(賠償)	・刈払機による飛び石事故は15件→5件に大幅減 ・除草作業中に、飛び石で就業先の窓ガラスを破壊 ・樹木伐採作業で、倒木を支えるロープが不十分で臨家の乗用車の上に倒木してボンネットを損壊 ・除草作業中、給湯器の配水管に刈払機の刃を当てて傷つけてしまい漏水	7件（11件増）

○熱中症予防3つのポイント

- ・水分・塩分はこまめに補給しましょう
- ・涼しいところで休憩を
- ・「おかしいな？」と思ったら、すぐに周りの人に知らせましょう

※就業中に熱中症になり通院・入院等した場合は、必ず事務局に連絡してください。シルバー傷害保険の対象となります。



- 5 -

シルバーまつり個人出店会員を募集

11月初旬に開催予定のシルバーまつりへの個人出店者を募集します。自家栽培の野菜や果樹、木工芸や趣味の手づくり品などを出品しませんか。

申込をお待ちしています。

- 出店申込 会報と一緒に配布の申込書を
FAX39-7788または郵送
- 申込締切 10月16日(予定)
- 出店料 無料(テント・机・椅子をご用意します)



～新職員の紹介～

4月にセンターに入所した新職員です。よろしくお願いいたします。

- ◎ 矢澤 恵 (業務担当 労働者派遣を担当)
- ◎ 関 千香子 (業務担当 えがお等を担当)

お悔やみ申し上げます

和泉 英明 さん(波田中)
金井 貞康 さん(鎌田)
今井 洌史 さん(寿)
加納 敦 さん(入山辺)
松原 須栄 さん(島内)
小口 浩司 さん(山形南部)
※7年12月～8年6月にお亡くなりになりました。



4月から自転車にも交通反則通告制度が適用されています。
また、全国的に就業途上での自転車事故も多発しています。自転車の運転も交通ルールを遵守し、事故にあわないようにしましょう。

自転車の安全運転を!!

会員専用サイト **Smile to Smile** (スマイルトゥスマイル)の登録会員数の目標は1000人です。未登録の方はお気軽に事務局までご連絡ください。登録のサポートをいたします。

スマイルトゥスマイル登録を

われている方も、特定検診などを利用して、年に一度は健康診断を受けて、健康の維持に努めましょう。



今後の予定

- 一斉奉仕活動
8月下旬～10月中旬(各地区)
- 第19回シルバーまつり
11月初旬予定(センター広場)
- 地区懇談会
11月下旬～12月中旬(各地区)

お知らせ

会員入会促進キャンペーン

入会説明会に参加するご友人・知人をご紹介ください。
紹介いただいた方にはボックスティッシュ(5P)と感謝のお菓子をプレゼントします。なお、説明会への実際の参加の有無は問いません。

健康診断を受けましょう

安全就業には健康な体と、良好な体調管理が欠かせません。普段から健康だ、どこも悪くないと思

●配分金支払日●

6月分	7月15日(水)
7月分	8月17日(月)
8月分	9月15日(火)
9月分	10月15日(木)
10月分	11月16日(月)
11月分	12月15日(火)
12月分	1月15日(金)

あとがき



皆様、お仕事お疲れ様です。どうか無理せず、健康に気を使ってください。いかに仕事ができても、健康を損ねてしまったら、十分な仕事もできず、その力は生かされません。

栄養も大事です。そして身体の調子を見ながら、時に休養をとることです。

仕事は焦らず、自分のペースで、身体の調子と相談しながらやっていくのが良いかと思ひます。それはきつと「事故防止対策」にもつながるでしょう。今年度も健康で、元気に頑張りましょう。

(会報編集委員 西牧健史)